

CASBEE® 広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	令和5年度中国四国管区警察学校	階数	地上5F
建設地	広島県広島市南区霞1-3-93	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、準防火地域	平均居住人員	1,200 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,920 時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年8月 予定	評価の実施日	2023年1月26日
敷地面積	2,641 m ²	作成者	㈱あい設計
建築面積	1,244 m ²	確認日	2023年1月27日
延床面積	5,550 m ²	確認者	㈱あい設計



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.7

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂ (温暖化影響チャート)

標準計算
①参照値 100%
②建築物の取組み 64%
③上記+②以外の 64%
④上記+ 64%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.4

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 1.8

LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.8

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.5

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.6

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 4.1	スコア = 1.8	スコア = 3.5
設計の計画上添段に配慮した事項 BPI=0.78 // BEI=0.50 // リサイクル材を活用している 軽量鉄骨壁、OAフロアを採用 / LCCO2排出率=67%	設計の計画上添段に配慮した事項 /	設計の計画上添段に配慮した事項 重要度係数1.25 給排水配管は上位3種の2種類がB以上、Eは不使用 / ケーブルラック配線を採用

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される